様式第2号の8(第8条の4の5関係)

(第1面)

産業廃棄物処理計画書

令和5 年 6 月 28 日

(宛先) 長野市長 殿

提出者

住 所 新潟県新潟市中央区湖南1番地2

氏 名 株式会社パパまるハウス

代表取締役 宮本 行雄

(法人にあっては、名称及び代表者の氏名)

電話番号 025-290-0880

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他 その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事	業	場	の	名	称	株式会社パパまるハウス 長野支店				
事	業	場(の形	f 在	地	長野県長野市大字稲葉629番地1				
計		画	其	1	間	令和5年4月1日~令和6年3月31日				
当割	当該事業場において現に行っている事業に関する事項									
	1	事	業 0)種	類	建築工事業				
	2	事	業の)規	模	1,109百万円(元請完成工事高)				
	3	従	業	員	数	10名				
						別添1 処理工程図のとおり				
		産業の								

産業	産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項												
(管理体制図)													
	別添2 管理体制図のとおり												
	別が2 単年1平型囚びこのソ												
産業	産業廃棄物の排出の抑制に関する事項												
	【前年度(令和4年度)実績】												
		産業廃棄物の種類											
		HL 111 E		別紙1集	計表のとおり								
		排出量											
		産業廃棄物の種類											
	①現状	排出量											
	₩ 9L-//												
		(これまでに実施し	た取組)										
		【目標】	0	0	0	0	0	0					
		産業廃棄物の種類			L。 [計表のとおり			ŭ					
		排 出 量		が越し	₹ii 衣のこのり I I		Ī						
			0	0	0	0	0	0					
		産業廃棄物の種類											
	②計画	排 出 量											
		 (今後実施する予定	=の取組)										
			> -[X/ 311)										
		①混合廃棄物の排出②排出抑制について											
		②排出抑制について情報収集及び社員教育の実施											
産業	美廃棄物の分	別に関する事項											
		(分別している産業	美廃棄物の種類	■ 及び分別に関	する取組)								
	①現状	 がれき類、ガラス・陶磁器くず、廃プラスチック、紙屑くず、木くず、繊維くず、建設混合廃棄物											
		(安定・管理) がお											
		(今後分別する予定	マの産業廃棄物	刃の種類及び分	別に関する取績	月)							
		(, - _{ЕМ} , С Д	411-121 / JAKW	/							
	@ # T	①分別の徹底を継続	まする										
	②計画	②建物解体工事で増	9加が予想され	る石綿含有建	材等の分別の徿	散底。							
		③取引先作業者への	分別の周知・	教育を実施す	る。								

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項									
	【前年度(令和4年度)実績】								
	産業廃棄物の種類	0	0	0	0	0	0		
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	一 別糸	低1 集計表のと	:おり 					
	産業廃棄物の種類	0	0	0	0	0	0		
①現状	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量								
	(これまでに実施した取組)								
	【目標】								
	産業廃棄物の種類	0	0	0	0	0	0		
		別系	低1 集計表のと	ニおり					
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	0	2		0	0	0		
	産業廃棄物の種類	0	0	0	0	Ü	0		
②計画	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量								
	(今後実施する予定の取組)								
となる主要	を変わって 中間 加田 リア 間子 フ 市 石								
り打り性果的	経棄物の中間処理に関する事項 【前年度(令和4年度)実績】								
	産業廃棄物の種類	0	0	0	0	0	0		
		別糸	低1 集計表のと	ニおり					
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量								
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量								
	産業廃棄物の種類	0	0	0	0	0	0		
①現状	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量								
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量								
	(これまでに実施した取組)								
	【目標】	0	^			0			
	産業廃棄物の種類	0 別 4	0 低1 集計表のと	- おり	0	0	0		
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	הני <i>ת</i>	*・*・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	-037					
	自ら中間処理により減量する 産 業 廃 乗 物 の 量								
	産業廃棄物の種類	0	0	0	0	0	0		
②計画	自ら熟回収を行う 産業廃棄物の量								
	自ら中間処理により減量する 産 業 廃 棄 物 の 量								
	(今後実施する予定の取組)								
1									

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項												
	【前年度(令和4年度)実績】											
	産業廃棄物の種類	0	0	0	0	0	0					
	卢芒州专加八豆及海洲北加八七年	別	紙1 集計表のと	:おり								
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った 産 業 廃 棄 物 の 量											
	 産業廃棄物の種類	0	0	0	0	0	0					
①現状	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った 産 業 廃 乗 物 の 量											
	(これまでに実施した取組)											
	(これ)なくに天旭した歌紅/											
	【目標】											
	産業廃棄物の種類	0	0	0	0	0	0					
		別	紙1 集計表のと	:おり								
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量											
		0	0	0	0	0	0					
	産業廃棄物の種類	·	, and the second	ŭ	Ů	, and the second	,					
②計画	自ら埋立処分又は海洋投入処分を											
	行う産業廃棄物の量											
	(今後実施する予定の取組)											
玄光成玄粉	「四の夭ぞ」で関心で声流											
産業廃棄物の処理の委託に関する事項												
	【前年度(会和4年度) 宝績】											
	【前年度(令和4年度)実績】	0	0	0	0	0	0					
	【前年度(令和4年度)実績】 産業廃棄物の種類				0	0	0					
			0 紙1 集計表のと		0	0	0					
	産業廃棄物の種類				0	0	0					
	産業廃棄物の種類				0	0	0					
	産業廃棄物の種類 全処理委託量 優良認定処理業者への 処理委託量				0	0	0					
	産業廃棄物の種類 全処理委託量 優良認定処理業者への				0	0	0					
	産業廃棄物の種類				0	0	0					
	産業廃棄物の種類 全処理委託量 優良認定処理業者への型 処理委託量 再生利用業者への				0	0	0					
	産業廃棄物の種類 全処理委託量 優良認理定処理業者氏の量 再生利用業者氏の量 認定類回収業者以外の熱回収を				0	0	0					
	産業廃棄物の種類 全処理委託量 優良認定処理業者 便取要 業託 母 再生利用業者 内型 要 新 心量 認定 型 製工 企業 記定 型	別	紙1 集計表のと	おり								
	産業廃棄物の種類 全処理委託量 優良認理定処理業者氏の量 再生利用業者氏の量 認定類回収業者以外の熱回収を				0	0	0					
①現状	産業廃棄物の種類 全処理委託量 優良認理定処理業者、の量 再生利用業者託 者託 型。 で 型 型 要 数 型 で 型 型 要 数 型 で 型 で 型 型 変 業 者 に 型 認定熱回収業者以外の熱回収を量 で 業 廃棄物の種類	別	紙1 集計表のと	おり								
①現状	産業廃棄物の種類 全処理委託量 優良 理 業 者託 の量 四 理 要 託 事 生 利 用 業 者 託 の量 取 理 要 業 者	別	紙1 集計表のと	おり								
①現状	産業廃棄物の種類 全処理委託量 優処理薬託 者託 へ量 の量理 型乗者託 へ量 取理 回数 業者 者託 母型 回数 要 業 者 の量 認定熱 買収業 者 火外の 熱 要 目 を 乗 廃棄物の種類 全処理委託量 産業廃棄物の種類 全処理委託量	別	紙1 集計表のと	おり								
①現状	産業廃棄物の種類 全処理委託量 優別理 要	別	紙1 集計表のと	おり								
①現状	産業廃棄物の種類 全処理委託量 優処理委託量 優処理要託者託 への量 再生利用委業者託者託者託者託者託者託者託者託者託者託担回収業者以外理表別回収者者以外理表別の量を量を業廃棄物の種類全処理委託量 を実施要物の種類全処理委託量	別	紙1 集計表のと	おり								
①現状	産業廃棄物の種類 全処理委託量 食処理委業者託 本記 者託 母型 回季 型型 回季 者以外理 差 人 の量 記定款業 への量 を量 を乗物の種類 産業廃棄物の種類 企業廃棄物の種類 企業の選別である要求 を乗りる できる できる できる できる できる できる できる できる できる でき	別	紙1 集計表のと	おり								
①現状	産業廃棄物の種類 全処理委託量 優処理委託量 優処理要託者託 への量 再生利用委業者託者託者託者託者託者託者託者託者託者託担回収業者以外理表別回収者者以外理表別の量を量を業廃棄物の種類全処理委託量 を実施要物の種類全処理委託量	別	紙1 集計表のと	おり								
①現状	産業 廃棄 物の種類 全処理 委 理 委 理 者 託 者 託 者 託 者 託 者 託 者 託 者 託 者 託 者 託 者	別	紙1 集計表のと	おり								
①現状	産業 廃棄物の種類 全処理 委 理 素 者 託 者 託 者 託 者 託 者 託 者 託 者 託 者 託 者 託 者	別	紙1 集計表のと	おり								
①現状	産業 廃棄物の種類 全 処理 委 託 量 者託 本	別	紙1 集計表のと	おり								
①現状	産業 廃棄物の種類 全処理 委 理 素 者 託 者 託 者 託 者 託 者 託 者 託 者 託 者 託 者 託 者	別	紙1 集計表のと	おり								
①現状	産業 廃棄物の種類 全処理 委 理 素 者 託 者 託 者 託 者 託 者 託 者 託 者 託 者 託 者 託 者	別	紙1 集計表のと	おり								
①現状	産業 廃棄物の種類 全処理 委 理 素 者 託 者 託 者 託 者 託 者 託 者 託 者 託 者 託 者 託 者	別	紙1 集計表のと	おり								

		【目標】						
		産業廃棄物の種類	0	0	0	0	0	0
			別組	紙1 集計表のと	おり			
		全処理委託量						
		優良認定処理業者への処理委託量						
		再生利用業者への処理委託量						
		認定熱回収業者への処理委託量						
		認定熱回収業者以外の熱回収を 行う業者へ処理委託量						
		産業廃棄物の種類	0	0	0	0	0	0
		全処理委託量						
	②計画	優良認定処理業者への処理委託量						
		再生利用業者への処理委託量						
		認定熱回収業者への処理委託量						
		認定熱回収業者以外の熱回収を 行う業者へ処理委託量						
		(今後実施する予定の取組)						
<u> </u>	《事務処理欄							

備考

- 1 前年度の産業廃棄物の発生量が1,000トン以上の事業場ごとに1枚作成すること。
- 2 当該年度の6月30日までに提出すること。
- 3 「当該事業場において現に行っている事業に関する事項」の欄は、以下に従って記入すること。
- (1) ①欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
- (2) ②欄には、製造業の場合における製造品出荷額(前年度実績)、建設業の場合における元請完成工事高 (前年度実績)、医療機関の場合における病床数(前年度末時点)等の業種に応じ事業規模が分かるよう な前年度の実績を記入すること。
- (3) ④欄には、当該事業場において生ずる産業廃棄物についての発生から最終処分が終了するまでの一連の処理の工程(当該処理を委託する場合は、委託の内容を含む。)を記入すること。
- 4 「自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、自ら中間処理を行うに際して熱回収を行った場合における熱回収を行った産業廃棄物の量と、自ら中間処理を行うことによって減量した量について、前年度の実績、目標及び取組を記入すること。
- 5 「産業廃棄物の処理の委託に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、全処理委託量を記入する ほか、その内数として、優良認定処理業者(廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号 に該当する者)への処理委託量、処理業者への再生利用委託量、認定熱回収施設設置者(廃棄物の処理及 び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者)である処理業者への焼却処理委託量及び認 定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量について、前年度実績、目標 及び取組を記入すること。
- 6 それぞれの欄に記入すべき事項の全てを記入することができないときは、当該欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、産業廃棄物の種類が12以上あるときは、前年度実績及び目標の欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。

また、それぞれの欄に記入すべき事項がないときは、「─」を記入すること。

7 ※欄は記入しないこと。